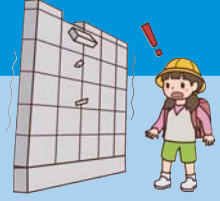


安全安心部会

【令和7年度の主な活動内容】

1 危険箇所の調査

従来のように明治地区内の小学校通学路に限定せず、市道を中心に身近な道路の危険箇所の安全確保のため、部会員が現地調査を行い、危険箇所の改善を求める活動を行っています。改善を依頼した主な内容は次のとおりです。
○公園敷地内にある危険ブロックの撤去（写真参照）
○湘南中央病院周辺道路の交通安全対策



撤去前

撤去後

2 明治地区マナーアップ推進事業

住民ひとりひとりがマナーを守って生活し、お互いに思いやりを持ち、安全安心な住みよいまちづくりを進めていくため、明治市民センター前・辻堂駅周辺・食品館あおば前にて啓発物品を配布する「街頭キャンペーン」や市民センターで毎月のぼり旗を掲げる活動を実施しています。

今年度の「街頭キャンペーン」は11月11日(火)に実施し、令和8年4月から導入される自転車交通違反に対する反則金制度に関する啓発物品を500セット配布することができました。



街頭キャンペーン

のぼり旗掲示

3 要望事項の確認

令和5年度に鈴木市長へ提出した要望事項である危険箇所への安全対策について、実施された対策の完了確認をしています。

実施された対策は以下のとおりです。

○交通量が多い道路への横断歩道の設置（写真参照）

○令和8年9月より生活道路の法定速度が時速60kmから30kmへの引き下げ



設置された横断歩道

健康生きがい部会

健康生きがい部会では、「健康寿命日本一」を目標に、誰もがいつまでも健康でいきいき生活できる環境づくりを目指しています。

★健康体操

明治地区では令和7年度より、「南ガル池公園」が加わり、地区内13カ所の公園などで実施しています。健康生きがい部会は、自治町内会や老人会、明治いきいきサポートセンター、明治地区ささえあいセンター「かるがも」、市などと連携して健康体操を支援しています。また、市の協力のもと「出張deフレイルリスクのチェック」を全会場で実施し、日常生活での改善ポイントをご指導いただきました。



健康体操の様子(折戸みどりの広場)

★健康生きがい講座(地区) 2月20日(金) 羽鳥市民の家

健康づくりを始めるきっかけづくりを図るため、身近な場所で気軽に参加できるよう、自治町内会単位の「健康生きがい講座」を実施しています。今年度は、3町内(羽鳥南・共和・汲田)を対象に、市から保健師、健康運動指導士、健康ふじさわの方を講師として招き、歩行姿勢測定を実施しました。

★健康生きがい講座(明治)

自治町内会単位の「健康生きがい講座」の他に、明治地区内の方を対象にした「健康生きがい講座」を、明治市民センターにて開催しました。「明治地区の後期高齢者のお口の健康」と「転ばない体づくり」をテーマとして、健康運動指導士による実技指導のもと、和気あいあいとした雰囲気の中で健康維持のポイントを学びました。



健康生きがい講座

子ども子育て部会

フジキュンっ子明治地区カレンダー

～明治地区での子ども対象事業をまとめてみました～

子どもたちが健やかに育つように、明治地区の学校やPTA、地域団体がさまざまな取り組みを行っています。年度の初めに、各学校や地域団体のご協力をいただき、子どもたち(児童・生徒)にかかわる活動などを年間一覧表として編集しました。また今年度の裏面には、藤沢市都市整備部公園課の協力により「公園利用について」をわかりやすい説明で掲載ができました。

情報発信の一つのツールとして保護者の皆さまには「すぐー」配信し、地域の皆さまへは地区回覧で配付することができました。



スマホで簡単、地域で子どもを見守ろう！ ～子ども見守りチャレンジ～

令和元年より地域で子どもを見守る活動として、スマートフォンをアンテナに子どもの下校時にタグ(電波発信機)を持つ子どもの位置情報を保護者が確認できる社会実験を行って参りました。実施ができなかったコロナ禍では、見守り手を増やす「1,000人見守りチャレンジ」を計画したりと地域全体でも学校単位(八松小・明治小・羽鳥小)でもこの取り組みを進め実施することができました。今年度の4月から藤沢市も登下校中の児童たちの安全を守ろうと、デジタル技術を用いた見守りサービス『OTTA』でお守りサイズのタグを活用し全市小学校へ導入することとなりました。これからも地域での地道な活動を通して、誰一人取り残すことのない子どもたちが安心して健やかに育つことを応援していきます。



歴史文化部会

明治地区には歴史や伝統、文化など、誇れる資源が数多くあります。歴史文化部会では、それら資源を次世代に繋いでいく活動をしております。地域の歴史、文化を知ることで郷土愛の醸成を図り、明治地区をもっと好きになってもらえるよう様々なことに取り組んでおります。



【令和7年度の主な活動内容】

1 半漁小笠原東陽先生遺墨集の作成

耕餘塾にゆかりのある、小笠原東陽先生が生涯にわたって書かれた詩などを集め、編纂した冊子を作成しました。明治市民センター2階の郷土史料室にて配付しておりますので、ご興味のある方は是非お越しください。

2 八松小学校4年生への出張歴史講座の実施

歴史文化部会の委員が先生となり、明治地区の歴史を伝える出張歴史講座を昨年度に引き続き実施いたしました。昨年度は羽鳥小学校、今年度は八松小学校に出張しました。4年生は4クラスあるため、2日間に分けてクラス毎に講座を行いました。小笠原東陽や耕餘塾については、社会の教科書にも掲載されている内容でもあり、子どもたちも興味深く聞いてくれました。



3 戦後80周年記念誌の作成

2025年で戦後80周年記念を迎えるにあたり、明治地区に30ある自治町内会の歴史や、戦時中を明治地区で過ごされた方のお話等をまとめた「明治地区戦後80周年記念誌」を作成しました。

ご自身の町内会の歴史を知っていただき、地元に対して愛着を持っていただくことで、自治町内会活動の活性化に繋がることを願っております。